



平成26年度 いばらき輝く教師塾（第3日）

講義「魅力のある輝く学級づくり —保護者や地域とともに—

平成26年11月1日
茨城県教育研修センター

1 人間関係づくりの工夫

- 出会いの4月。子ども、担任ともに新しい学級に慣れていない状況です。一日も早く、子ども同士、担任と子どもたちが打ち解けられるように、どのような工夫をしますか。

- 夏休み明けの9月。どのような工夫をしますか。

2 全ての基盤となる学級経営・ホームルーム経営

日ごろから学級経営の充実を図り、教師と児童の信頼関係及び児童相互の好ましい人間関係を育てるとともに児童理解を深め、生徒指導の充実を図ること。

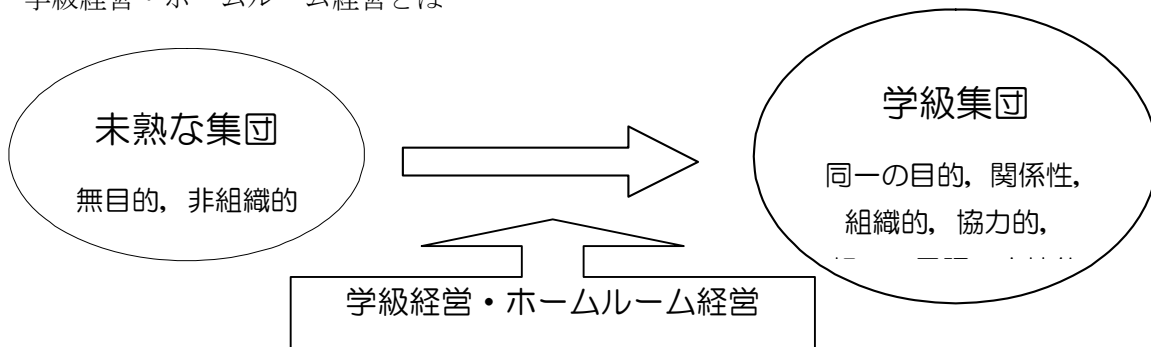
小学校学習指導要領総則 第1章4の2(3)

教師と生徒の信頼関係及び生徒相互の好ましい人間関係を育てるとともに生徒理解を深め、生徒が自主的に判断、行動し積極的に自己を生かしていくことができるよう、生徒指導の充実を図ること。

中学校学習指導要領総則 第1章4の2(3)

高等学校学習指導要領総則 第1章第5款5(3)

3 学級経営・ホームルーム経営とは



4 保護者・地域との連携

○保護者に、子どもたちの学校での様子を伝えるためにどのような工夫をしますか。

○地域の方々に、子どもたちの学校での様子を伝えるためにどのような工夫をしますか。

○家庭学習に関して、保護者とどのような連携をしますか。

○学校でのいじめに関して、保護者・地域とどのような連携をしますか。

○不登校に関して、保護者・地域とどのような連携をしますか。